

【対象：音楽学科、メディア創造学科、現代社会学部、薬学部、看護学部、日本語日本文学科、生活科学部】

英語統一試験（TOEIC Bridge® IP）の実施について

1年次の英語必修科目である「Comprehensive English II」「Communication in English II」では、授業の一環として本学内で行う英語統一試験（TOEIC Bridge IP）の受験が全員必須となっています。学生の皆さんには情報処理自習室や自宅等でPCを利用し受験できる**TOEIC Bridge® IP テスト（オンライン）を受験していただきます。**つきましては、下記要領をご確認ください。

1. TOEIC Bridgeとは

TOEIC(Test of English for International Communication)は、米国非営利テスト開発機ETS(Educational Testing Service)が開発・制作しているテストで、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界共通のテストです。TOEIC Bridgeは英語学習中級者までを対象とした、日常生活における活きたコミュニケーションに必要な"英語で聞く・読む能力"を測定するテストです。TOEIC と比べてビジネスの要素を省き、日常的なシーンにおける英語コミュニケーション能力の測定を主とする点が特徴で、企業や大学などでのレベルチェックなどに幅広く利用されています。

2. 受験日時等の概要

▶ 受験期間

2021年11月12日（金）午前9時00分～11月22日（月）16時00分

▶ 受験方法

一般財団法人国際ビジネスコミュニケーション協会（ip-online@iibc-global.org）から大学のメールアドレス（@dwc.doshisha.ac.jp のアドレス）宛に、「（受験者情報登録完了通知）TOEIC Bridge IP テスト（オンライン）」というメールが送信されます（11月9日～11日に配信予定）。メールに記載されたURLにアクセスし、必要事項およびアンケートに回答しオンライン試験を受験してください。詳細は「TOEIC Bridge L&R IPオンライン受験のしおり」を参照してください。

▶ 注意事項

- ・受験料は無料です。全額、本学が補助します。
- ・上記の受験期間に受験しなければなりません。期間外に受験した場合は、受験料を補助しません。また、期間外に自費で受験したとしても、統一試験のスコアとしては受け付けません。

3. 春学期（入学前）と比較して英語運用能力を測ることができます

入学前に英語プレイスメントテストとして受験をしたTOEIC Bridgeを秋学期の英語統一試験でも受験するため、春学期から秋学期にかけて英語運用能力がどれだけ身につけているか測ることができます。英語運用能力の伸びを実感することで、さらなる英語学習へのモチベーションアップにもつながります。

4. 成績（スコア）の取扱い

(1) 2年次英語科目のクラス分けに使用します

Reading の成績は2年次の「Comprehensive English III, IV」の、Listening の成績は「Communication in English III, IV」のクラス分けにそれぞれ使用します。

いずれも「Comprehensive English III, IV」、「Communication in English III, IV」が設置されている学科のみが対象となります。

※社会システム学科については、「Academic Reading and Discussion I, II」のクラス編成に使用します。ただし、CASE Programのクラス分けは、学科独自の基準によります。

※成績評価への算入の有無、算入割合はシラバスを確認してください。

(2) スコアの確認方法

受験者は、テスト終了直後に自身のスコアを確認することができます。

また、テスト受験翌日10時に配信される「テスト結果取得通知メール」から再度スコアを確認することができます。

紙のスコアレポートは送付されません。オンライン上に表示されるPDF ファイルを各自でダウンロードし、確認してください。

※結果確認開始日より1か月経過後、結果の確認ができなくなりますので、スコアをダウンロードまたは印刷して保管してください。

5. 留意事項

- ・「Comprehensive English II」「Communication in English II」「英語講読 I B」「英語コミュニケーション I B」が不合格になり、次年度以降に再履修する場合には、これらの科目の一環として再度、英語統一試験（TOEIC Bridge® IP テスト）を受験することになります。
- ・本学では皆さんの英語力向上のために、全学生が利用可能な英語自主学習プログラム『スーパー英語』『ALC NetAcademy Next』を導入しています。学内外のパソコンからアクセスして自分のペースで学習を進めることができる、非常に効果の高い優れたプログラムです。ぜひ積極的に利用してください。（利用方法については、授業での配布資料または本学Webサイトを確認してください。）